

スクランブル

編集委員：青少年対策大井第二地区委員会
山中小学校PTA・大井第一小学校PTA
伊藤学園PTA・各学校OB&OG

編集・発行：大井第二地区スクランブル編集委員会
品川区大井2-27-20 大井第二地域センター内
TEL(3772)2000 FAX(5709)7627
URL:<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000007700/hpg000007613.html>

大井町にある『品川区役所』もっと身近でいいはずなのに、意外に訪れる機会が少ないと思いませんか？

「結婚や出産、転居時くらいしか行かないわ」という人も多いようです。実は本年度大きな組織改正があったと聞き、『品川区役所たんけん隊』を結成し、私たちに身近な課をいくつか取材してきました。

品川区役所は、本庁舎・第二庁舎（防災センター）・第三庁舎に分かれていて、同じ区役所前通りの入口から入っても棟によっては、地下だったり2階だったり3階だったりしますので要注意！これは区役所前の通りが坂になっているからだとか・・・まるで迷路に迷い込んだようです。

それでは探検開始です！ 【高木・石原・角矢・檜山】

品川区役所 たんけん隊



品川区役所 第二庁舎 6階

地域振興部 地域活動課 協働推進係

以前、大井第二地域センターでスクランブルを担当されていた井上さんと、石井さん・西山さんにお話を伺ってきました。

どんなことをしているの？

主に品川区内で活動しているNPO法人、社会貢献活動を行っている団体の支援をしています。具体的な内容としては、活動場所の提供→こみゅにていぶらざ八潮、団体同士をつなぐネットワーク作り→協働ネットワークしながわ、団体の情報を発信する→しながわすまいるネット、ほか活動資金や補助金・助成金関係、相談窓口などを行っています。

みなさんの身近なところで様々な団体が活動しているので、HPを見てみると参加したくなる団体に出会えるかも？

品川区における「協働」とは・・・区民、町会・自治会、NPO法人・ボランティア団体、学校、企業、区などの様々な主体が、お互いの立場や特性を尊重しあいながら、連携、協力して継続的にまちづくりを進めていくことだそうです。

ちなみに同じ課の生活安全担当では、児童が毎日首から下げている「まもるっち」の運用をしています。「まもるっち」のブザーが鳴ると、職員や警察官OB・OGで編成された生活安全サポート隊が対応したり、パトロールに向かい、子どもたちの安全を見守っています。



品川区役所 第二庁舎 7階

子ども未来部 子ども育成課 育成支援係

村松さんと小川さんにお話を伺ってきました。

どんなことをしているの？

品川区の公立小学校37校すべての学校内に入っているすまいるスクールと、25か所ある児童センターの運営を行っています。

すまいるスクールは登録することにより、希望する児童は1年生から6年生まで利用できます。また、区内在住で国立・私立及びその他の小学校に通学している児童も、こちらの子ども育成課で登録の手続きをすれば、放課後、すまいるスクールを利用できます。

幼稚園・保育園が一緒だったお友だちと、児童センターだけでなく、すまいるスクールも利用することで、また一緒に遊ぶこともできるのですね！



品川区役所 第二庁舎 6階

文化スポーツ振興部 オリンピック・パラリンピック準備課



石山さんにお話を伺ってきました。
どんなことをしているの？

2020年に開催予定の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、様々な準備やイベントを企画しています。

皆さんは品川区で開催予定競技をご存知ですか？「ブラインドサッカー」「ビーチバレーボール」「ホッケー」です。

昨年はパラリンピックの認知度向上と障害者スポーツへの理解を深めることを目的にブラインドサッカーフェスタを開催。今年は講師を派遣してブラインドサッカー体験会も随時行っています。

また、5月5日こどもの日には、トップレベルのビーチバレーボールの試合を親子で見に行くツアーも開催しました。

ホッケーは大井ふ頭中央海浜公園に大井ホッケー競技場

を新設予定。芝の上で競技をするホッケーを多くの方に体験してもらおうと、品川区ホッケー教室を開催。9月のホッケーフェスタではホッケーの飛び込み体験ができますよ。これを機にホッケーを体験したら、2020年東京オリンピックが更に楽しめそうですね。



取材が終わりホッとしたところで区役所の変り種スポットも見ていこう！ということで本庁舎2階の食堂へ。

区役所の食堂と言ったら薄暗い空間でおそばをすするイメージでしたが、行ってみてビックリ！！そこには大きな窓がある広い空間が広がりいい匂いがたどよみます。定番のうどんやおそば、ラーメンの他、レパートリー豊富な日替わり定食が並んでいます。もちろんお手頃価格でいただけます。

誰でも利用可能なのでお近くにお出かけの際は寄ってみては？なんと【食ベログ】にも載っているんですよ♪

【営業時間は月曜～金曜、8時～17時まで】



見つけた! まちのプロフェッショナル

利用した事ありますか?

シルバー人材センター 大井作業所 の巻

現在、区内在住の60歳以上の約2600人が登録しています。仕事は学校やマンション等の施設管理、公園清掃・袋詰め等の一般作業、家事援助・区報配付等のサービス、一般事務・宛名書き等の事務、大工工事・洋服補修等の技能作業、学習・経理事務等の専門技術業務、集配・配達等の折衝・外交などいろいろ行っています。

私たち区民が仕事ををお願いしたい場合は、本部事務局へ電話をすると申込みができます。こんな事もお願いできるかしら...と思う事があつたら、まずは電話で相談してみてもいいでしょうか?

大井第二地区には、山中小学校のすぐ近くに『シルバー人材センター大井作業所』があります。ここではズボンの裾上げ等の洋服のお直し、包丁研ぎを、直接持ち込んで申込みができます。伺った日は洋服のお直しの他、多くの方が封筒詰めの仕事をしていました。

尚、会員募集もしています。区内在住のおおむね60歳以上の方であれば、どなたでもOK!

仕事以外でも旅行や新年会等、会員同士の親睦や交流を深める行事も活発に行われているとのこと【柳沼・齋木】



かつての切味が復活した我が家の包丁!



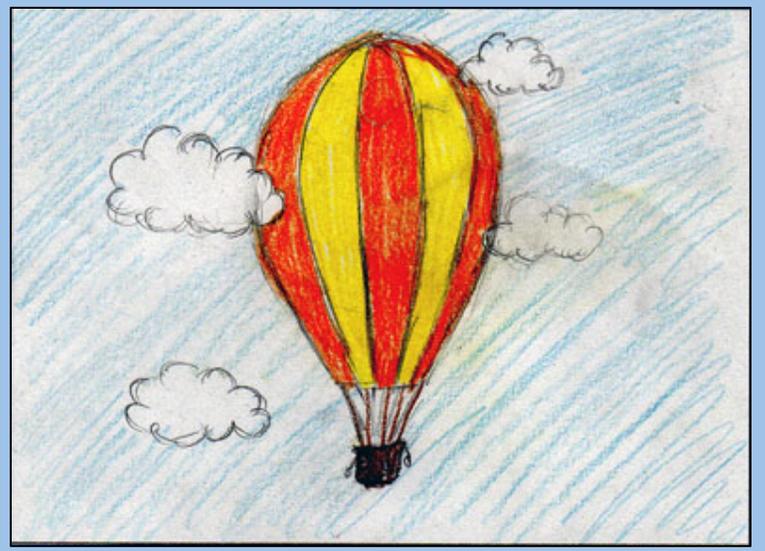
↑大井作業所/洋服のお直し



↑大井作業所/封筒詰めのお仕事

- 本部事務局
・TEL 3450-0711(代)
- 大井作業所
・大井 3-15-7
・TEL 3771-6166
・営業時間
9~16時(月~金)
・定休日/土日祭日

山中小5年 ペンネーム M-Cさん
『ききゆうのたび』



鮮やかな気球が青い空によく映えていますね♪
手前の雲、気球、奥の雲と、遠近感をつけているのもO。
どんな場所の上を飛んでいるのか、乗っている人は誰か?
と情報を描き足していくことにも挑戦してみよう。



イラスト

クラシック

子ども: 今日は何曜日?
母: 水曜日だよ
子ども: 泳ぐのとおんなじだね。
母: 親...??
子ども: (泳ぐまねをしながら...) ほう「すい」と「すい...」
母: 親.....
暑さが続く中、水泳の授業はまるでオアシスでしょうね! 子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきそう。大人もビールが恋しい季節です。【水野】



学校で水泳がある日の会話

夏休み♪

行ってみ隊! 聞いてみ隊!

品川歴史館

わたし達が暮らす町の郷土資料の保存と展示。歴史の中から今と未来を見付けよう!

- ◎開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
 - ◎休館日 月曜、祝日、年末年始
 - <観覧料>
 - ◎一般 100円
 - ◎小中学生 50円 (品川区立・区内在住の小中学生、70歳以上の方、障害のある方は無料)
 - ※庭園・図書コーナーのみの利用は無料。受付にお声かけ下さい。
- 大井 6-11-1
TEL 3777-4060

今年開館30周年を迎えた品川歴史館で、学芸員の富川さんにお話を伺いました。

入ってまず目を奪われるのは、床に貼られた大正時代の品川周辺の風景画。路面電車だった京急線・点在する砂風呂・海岸線の日本体育会水泳学校など、見れば見るほど発見があるこの絵は、10月4日まで展示されています。

1階の展示物は、大森貝塚の貝層の標本や江戸時代の品川を思い起こさせる資料など、バラエティに富んで興味を尽きません。

2階には、品川に関する図書のコーナーがあり、地域への理解を深めるのに役立ちます。

安田財閥系のお屋敷跡地に建てられたこの施設。四季を感じる日本庭園には、昭和初期の茶室や地中の甕に落ちる水滴の音を楽しむ水琴窟があります。水琴窟は、自由に水を流して音を聞くことができるようになっていきます。

歴史館の建設時に発見された大井鹿島遺跡の竪穴式住居跡も、庭園内に復元されています。



夏休みのおすすすめイベントとして、毎年開催されている子どもコーナーがあります。今年7月18日から9月27日の予定で、昭和30~50年代に使われていた家電やおもちゃなどが展示されます。黒電話やメンコ、計算機など実際に触れることができるとは、ぜひご家族そろって行ってみたいのがおすすめです。

館内の展示を回りながらワークショップの問題にチャレンジ! 全問正解すると、勾玉作成キットがもらえます。数に限りがあるので、お早めに。



水琴窟

来年は7月の『広報しながわ』を忘れずにチェックして下さいね。

夏以降も秋の特別展「東海道品川宿」、冬には企画展「開館30年 品川歴史館のあゆみ(仮)」が予定されています。

品川の昔の姿に思いを馳せ、タイムスリップをした気分になれる品川歴史館。

私たちが暮らす品川への、好奇心をかき立てられる内容がいっぱいです。歴史館から徒歩約6分の大森貝塚遺跡庭園とあわせて訪れれば、品川歴史博士になれるかも!

【志村・原田・和田・嶋村】